

PRESS INFORMATION

2012年11月3日
株式会社日本レースプロモーション

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン

第7戦鈴鹿ラウンド予選結果速報

レース1は松田次生、レース2はJ.P.デ・オリベイラ

チーム インパル勢 両予選でポールポジション獲得!

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦(最終戦)鈴鹿ラウンドが、曇天の三重県鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周5,807m)で開催された。

シリーズ最終戦の本大会は2レース制で行われ、予選は従来同様のノックアウト方式(*P4「公式ノックアウト予選」の項ご参照)で行われる。レース1のグリッドはQ1の結果で決定し、松田次生(チーム インパル)が1分39秒231のタイムでポールポジションを獲得。レース2のグリッドはQ3までの結果で決定し、J.P.デ・オリベイラ(チーム インパル)が1分38秒700でポールポジションを獲得し、チーム インパル勢が両予選でポールポジションを獲得した。

これにより注目の年間チャンピオン・タイトルは、トップの中嶋一貴(ペトロナス・チーム・トムス)がトータル38ポイントで引き続きランキングトップの位置にいる。2番手も変わらず塚越広大(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が-1ポイントの僅差で続き、3番手も変わらずアンドレ・ロッセラー(ペトロナス・チーム・トムス)が-5ポイントで続いている。4番手には伊沢拓也(ドコモ チーム ダンディライアン レーシング)が-6ポイントで4番手につけていたが、J.P.デ・オリベイラ(チーム インパル)がレース2でポールポジションを獲得し、1ポイントを獲得。ポイントで伊沢拓也のタイにつけた。また年間ランキング6番手ロイック・デュバル(チーム キグナス スノコ)と7番手の大嶋和也(チーム ルマン)は、予選終了後年間チャンピオン獲得の可能性を失った。

さらに第6戦と本大会の2戦スポット参戦で話題を集めた佐藤琢磨(チーム 無限)は、Q2で11位に沈み、Q3進出を果たせなかった。

(天候:曇り/路面状態:ドライ)

*記録の詳細は添付の「公式予選正式結果表」をご参照ください。



#20 松田次生

2012年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット エントリーリスト

(シャーシ: FN09、タイヤ: プリヂェストン)

No.	ドライバー	生年月日 出身	チーム 監督	エンジン
1	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 舘 信秀	TOYOTA RV8K
2	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県		
3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	1983.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987.4.30 日本 群馬県	Team LeMans チーム ルマン 武藤 裕作	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス	Team KYGNUS SUNOCO チーム キグナス スノコ 土屋 武士	TOYOTA RV8K
10	金石 年弘 Toshihiro Kaneishi	1978.12.19 日本 大阪府	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
15	佐藤 琢磨 Takuma Sato	1977.1.28 日本 東京都	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県		
18	折目 遼 Ryo Orime	1982.6.26 日本 京都府	SGC by KCMG エスジーシー バイ ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	TEAM IMPUL チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	Project μ/cerumo・INGING プロジェクト・ミュ/セルム・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELIONRACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

第6戦終了時点

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	中嶋一貴	38		10	6	4	9	5	4		
2	41	塚越広大	37	-1	8	4	11	0	6	8		
3	1	アンドレ・ロッテラー	33	-5	4	11	0	10	8	0		
4	40	伊沢拓也	32	-6	4	5	8	0	4	11		
5	19	J.P.デ・オリベイラ	31	-7	6	8	0	3	11	3		
6	8	ロイック・デュバル	20	-18	0	0	6	5	3	6		
7	7	大嶋和也	20	-18	5	1	3	6	0	5		
8	20	松田次生	15	-23	1	3	5	4	2	0		
9	38	平手晃平	6	-32	0	0	2	2	1	1		
10	16	山本尚貴	4	-34	2	2	0	0	0	0		
11	10	金石年弘	2	-36	0	0	0	0	0	2		
12	39	国本雄資	2	-36	0	0	1	1	0	0		
	16	佐藤琢磨	0	-38	-	-	-	-	-	0		
	3	安田裕信	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	31	中嶋大祐	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	32	小暮卓史	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	18	折目遼	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	62	嵯峨宏紀	0	-38	0	0	0	0	0	0		
	11	中山友貴	0	-38	-	-	-	0	0	-		

※斜体は優勝、太字はP.P.

全戦が有効

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/15	5/13	5/27	7/15	8/5	9/23	11/4	11/4
					SUZUKA	MOTEGI	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	69		14	16	4	18	13	4		
2	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	66	-3	11	9	18	0	10	18		
3	19,20	TEAM IMPUL	45	-24	7	11	5	7	12	3		
4	8	Team KYGNUS SUNOCO	20	-49	0	0	6	5	3	6		
5	7	Team LeMans	20	-49	5	1	3	6	0	5		
6	38,39	Project μ/cerumo INGING	8	-61	0	0	3	3	1	1		
7	16	TEAM 無限	4	-65	2	2	0	0	0	0		
8	10	HP REAL RACING	2	-67	0	0	0	0	0	2		
	31,32	NAKAJIMA RACING	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	3	KONDO RACING	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-69	0	0	0	0	0	0		
	18	SGC by KCMG	0	-69	0	0	0	0	0	0		

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

全戦が有効

選手権ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	PP
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

2012年 開催スケジュール

日程	ラウンド	開催サーキット
4/ 14~15	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
5/ 12~13	第2戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
5/ 26~27	第3戦 オートポリス	オートポリス
7/ 14~15	第4戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8/ 4~ 5	第5戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
9/ 22~23	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11/ 3~ 4	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット

ご参考

1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯、観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

4. オーバーテイクシステム

フォーミュラ・ニッポン独特の仕組みで、ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数の上限がアップする。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。本大会ではポイントリーダーの中嶋一貴がリーダーズレッドのオーバーテイクランプを装着する。

5. 公式予選（ノックアウト方式）

決勝レースのスタート位置を決定するためにQ1、2、3の、計3回の予選が行われる。本大会のように18台エントリーの場合にはQ1（20分間）で14位から18位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9~13位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1~8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければノックアウト（脱落）されることから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

開催概要

- 大会名称：2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第7戦 鈴鹿サーキット
- 同日開催：2012年 フォーミュラチャレンジ・ジャパン (FCJ) 第10戦、第11戦、第12戦
MUGEN POWER Cup CIVIC One Make Race 第5戦
- 開催日：2012年11月3日(土)～4日(日)
予選スタート 11/3(土) 13:30～
レース1決勝スタート11/4(日) 10:20～(20周)
レース2決勝スタート11/4(日) 14:30～(28周)
- 開催地：鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)
レース1決勝レース距離：5.807km/1周x20周=116.140km
レース2決勝レース距離：5.807km/1周x28周=162.596km
- 主催：名古屋レーシングクラブ(NRC) / 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
株式会社モビリティランド
- 公認：国際自動車連盟(FIA) / 社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定：株式会社日本レースプロモーション(JRP)
- 後援：文部科学省 / 観光庁 / 三重県 / 鈴鹿市 / 鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
社団法人鈴鹿市観光協会 / 鈴鹿商工会議所 / 東京中日スポーツ / 中日スポーツ / 中日新聞社

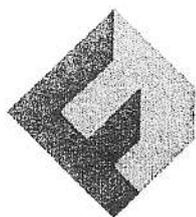
【TV放映予定】

- ・「BSフジ」：11月11日(日) 18時00分～18時55分
再放送11/17(土) 13時00分～13時55分
 - ・「J SPORTS」：ライブ中継
- *放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、
FN公式ホームページ (<http://www.f-nippon.co.jp>) でご確認ください。

【チケット情報】

- 観戦券(2日間有効) *11月2日(金)も入場可
大人 ¥3,900(ゆうえんちモートピアパスポート1日付)
中・高校生 ¥1,600(入場のみ)
- *観戦情報、チケットなどの詳細は、鈴鹿サーキットホームページ (<http://www.suzukacircuit.jp/>) をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記担当までお願いいたします。
またレースのご視察も承りますので、お気軽にご連絡ください。
担当：遠藤清人 (MP:090-3401-8112) (e-mail: media@f-nippon.co.jp)
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.f-nippon.co.jp/>)
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
Tel:03-3237-0131 Fax: 03-3237-0135



Formula
NIPPON



11.3 予選 4 決勝
sat. sun.

2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット
2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦
Formula NIPPON

No. 7

2012-11-03 15:10

WEATHER: Cloudy

COURSE: Dry

国際レーシングコース 5.807km

公式予選正式結果表(Race 1)

Pos.	No.	Driver	Type	Team	Time	Delay	Gap
1	20	松田 次生	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	1'39.231	210.67km/h	
2	40	伊沢 拓也	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	1'39.244	0.013	0.013
3	41	塚越 広大	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	1'39.336	0.105	0.092
4	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	1'39.441	0.210	0.105
5	1	アントレ・ロッター	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	1'39.460	0.229	0.019
6	32	小暮 卓史	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	1'39.525	0.294	0.065
7	16	山本 尚貴	Honda HR12E	TEAM 無限	1'39.574	0.343	0.049
8	8	ロイク・デュバル	TOYOTA RV8K	Team KYGNUS SUNOCO	1'39.621	0.390	0.047
9	15	佐藤 琢磨	Honda HR12E	TEAM 無限	1'39.784	0.553	0.163
10	7	大嶋 和也	TOYOTA RV8K	Team LeMans	1'39.900	0.669	0.116
11	38	平手 晃平	TOYOTA RV8K	Project μ/cerumo・INGING	1'39.958	0.727	0.058
12	31	中嶋 大祐	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	1'39.963	0.732	0.005
13	2	中嶋 一貴	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	1'39.979	0.748	0.016
14	39	国本 雄資	TOYOTA RV8K	Project μ/cerumo・INGING	1'40.267	1.036	0.288
15	3	安田 裕信	TOYOTA RV8K	KONDO RACING	1'40.626	1.395	0.359
16	10	金石 年弘	Honda HR12E	HP REAL RACING	1'41.227	1.996	0.601
17	62	嵯峨 宏紀	TOYOTA RV8K	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	1'41.494	2.263	0.267
18	18	折目 遼	TOYOTA RV8K	SGC by KCMG	1'43.736	4.505	2.242

以上予選通過車両:

開始時刻: 13:30'00

開始時刻: 13:50'00

予選通過基準タイム (107%) 1'46.177

ペナルティ
No. 2 Race1のグリッドを3グリッド降格とする。(2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン統一規則 第28条14.(H項違反))

計時委員長: Hirohito HAYASHI

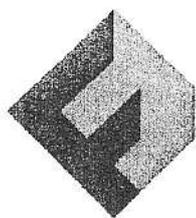
競技長: Hiroshi MATSUMOTO

審査委員長: Kazunari YAMANASHI

林 裕人

松本 洋

山梨 一成



Formula
NIPPON



11.3 予選 sat. 4 決勝 sun.

2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦 鈴鹿サーキット
2012年 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦
Formula NIPPON

No. 9

2012-11-03 16:40

国際レーシングコース 5.807km

公式予選正式結果表(Race 2) (No.8の改訂)

Pos.	No.	Driver	Type	Team	Q1	Q2	Q3
1	19	ジョアオ・パオ・テ・オリベイラ	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	1'39.441	1'39.195	R 1'38.700
2	41	塚越 広大	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	1'39.336	1'39.018	R 1'38.774
3	20	松田 次生	TOYOTA RV8K	TEAM IMPUL	1'39.231	1'38.873	R 1'38.870
4	16	山本 尚貴	Honda HR12E	TEAM 無限	1'39.574	1'39.209	1'38.904
5	32	小暮 卓史	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	1'39.525	1'39.196	1'38.934
6	40	伊沢 拓也	Honda HR12E	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	1'39.244	1'39.319	1'38.958
7	1	アンドレ・ロッター	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	1'39.460	1'39.381	1'39.092
8	8	ロイク・デュバル	TOYOTA RV8K	Team KYGNUS SUNOCO	1'39.621	1'39.217	1'39.259
9	2	中嶋 一貴	TOYOTA RV8K	PETRONAS TEAM TOM'S	1'39.979	1'39.452	
10	38	平手 晃平	TOYOTA RV8K	Project w/cerumo-INGING	1'39.958	1'39.511	
11	15	佐藤 琢磨	Honda HR12E	TEAM 無限	1'39.784	1'39.533	
12	31	中嶋 大祐	Honda HR12E	NAKAJIMA RACING	1'39.963	1'39.592	
13	7	大嶋 和也	TOYOTA RV8K	Team LeMans	1'39.900	1'39.861	
14	39	国本 雄資	TOYOTA RV8K	Project w/cerumo-INGING	1'40.267		
15	3	安田 裕信	TOYOTA RV8K	KONDO RACING	1'40.626		
16	10	金石 年弘	Honda HR12E	HP REAL RACING	1'41.227		
17	62	嵯峨 宏紀	TOYOTA RV8K	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	1'41.494		
18	18	折目 遼	TOYOTA RV8K	SGC by KCMG	1'43.736		

以上予選通過車両:

* R*マークの車は、コースレコードを更新しました。従来のレコードタイムは 1'38.873

予選通過基準タイム (Q1 107%) 1'46.177

改訂理由: No. 16のタイム誤記訂正。

計時委員長: Hirohito HAYASHI

競技長: Hiroshi MATSUMOTO

審査委員長: Kazunari YAMANASHI

林 裕人

松平 洋

山梨 茂